

令和7年度学校評価(重点目標) 松本筑摩高等学校 定時制夜間部

学校教育方針		中・長期目標						
定通の和を尊び、理想の追求を象徴する校章と校歌に示された精神をもとに、 1. 知性の涵養 2. 品性の陶冶 3. 心身の練磨を目的とする。		「一人ひとりに応じた学び直し」、「限られた時間を活かした学び」、「働きながらの学び」を願う生徒が、安心して学習できる環境をつくり、社会の一員として生きる力を育成する。						
		今年度の重点目標						
		1 いじめや暴言・暴力を絶対に許さない安心・安全な学校をつくる。 2 社会人としての基礎力としてコミュニケーション力を育てる。 3 生徒の力を引き出す「わかる授業・伸ばす指導」を工夫し、学力を定着・伸長を図る。 4 地域に開かれ、地域とつながる学校をつくる。						
分野	評価項目	評価の観点			評価	成果と課題	改善策	
学習指導	教育課程	1	生徒の実態に即した教育課程、シラバスの具体的な研究を深めるとともに、教育課程における学校設定科目の適正配置を進められたか。					
	授業の充実・改善	2	多様な生徒に対応した授業展開の研究と職員の協力体制の構築を図り、少人数学級・講座の特長をいかすことができたか。					
生徒指導	安全・安心な学校づくり	3	お互いを尊重し合う心を育てるとともに、生徒の変化を見逃さずトラブルの未然防止に向けた取組を行うことができたか。					
	生徒理解を深める相談支援	4	生徒相談・カウンセリング体制の充実を図りながら、個々の生徒が抱えている課題を共有し、生活の安定や学習活動の充実につなげる支援を行うことができたか。					
進路指導	進学、就職指導の充実	5	一般常識・課題に対応できる力をつけ、進学・就職における面接・学科試験などの個別指導に応じることができたか。					
	キャリア教育の推進	6	自己肯定感や他者と関わる力を育むため、教科指導や「総合的な探究の時間」等の中で、体験活動を計画し、実行することができたか。					
教育活動	クラス運営	7	通常の連絡・保護者懇談会の活用し、保護者との連携を密にしたクラス運営ができたか。					
	生徒会活動などの充実	8	生徒が主体的に生徒会活動に取り組むことができるよう支援ができたか。					
学校運営	円滑な学校運営	9	生徒データの管理と正確な資料づくりにより、校務と各指導を円滑に進めることができたか。					
		10	スクールミッションを職員間で共有し、行事や学校運営全般にわたる適切な見直しや改善を進めることができたか。					
	開かれた学校づくり	11	授業公開や体験授業の内容を充実させ、わかりやすい情報を提供できたか。(外部の方々の学校への理解を深める)					
		12	同窓会・教育振興会との連携強化を図る取組を行うことができたか。					